

施設新設・改修に伴う AV 機器の整備(新座)

1. 概要

2018 年に教務部からプラズマディスプレイの教室改修を求められた。新座教員から機器の老朽化に対する強い要望からきたもので、教務から指示のあった教室をプロジェクター天吊りへと改修を行った。これにより 24 教室がプロジェクター増設となり、プラズマディスプレイは体育館ゼミ室の 4 教室除いて、5 教室のみとなった。また、教卓内に機器を組み込んだ教卓タイプは完全になくなった。

夏の工事では N333 教室の操作卓の改修を行った。こちらも老朽化による障害と HDMI 非対応の改修の他、遠隔講義の増加を受けて、TV 会議システムを設置すれば配信できるシステムも組み込んだ。

2020 年 1～2 月にはアリーナ A・B・C の音響改修を行った。こちらは 1995 年の竣工時のままの設備で、改修の希望はあったものの、学生サークルの利用期間が長く、なかなか工事の日程が取れなかった。今回は抜本的な見直しは先送りとなり、一部改修に留まった。

教室タイプ	収容人数	室数	操作卓		AVワゴン		プラズマディスプレイ		PC		特別	
			2018年	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年
演習室	16～24名	9					9	9				
	30/36名	12			2	12	10					
	40～48名	29			19	29	10					
講義室(小)	51名～60名	8			4	8	4					
	76名～88名	2			2	2						
	96名～99名	4	4	4								
講義室(中)	110名～195名	6	6	6								
	207名～249名	3	3	3								
講義室(大)	304名～351名	2	2	2								
	449名	1	1	1								
	580名	1	1	1								
PC教室	Mac(48名)	1							1	1		
	Win(48名)	2							2	2		
	Win(88名)	1							1	1		
	Win/PCLL	6							6	6		
ロフト	1(劇場仕様)176名	1									1	1
	2(映画館仕様)173名	1									1	1
合計		89	17	17	27	51	33	9	10	10	2	2

表 1 : 教室 AV 機器タイプ規模別(新座)

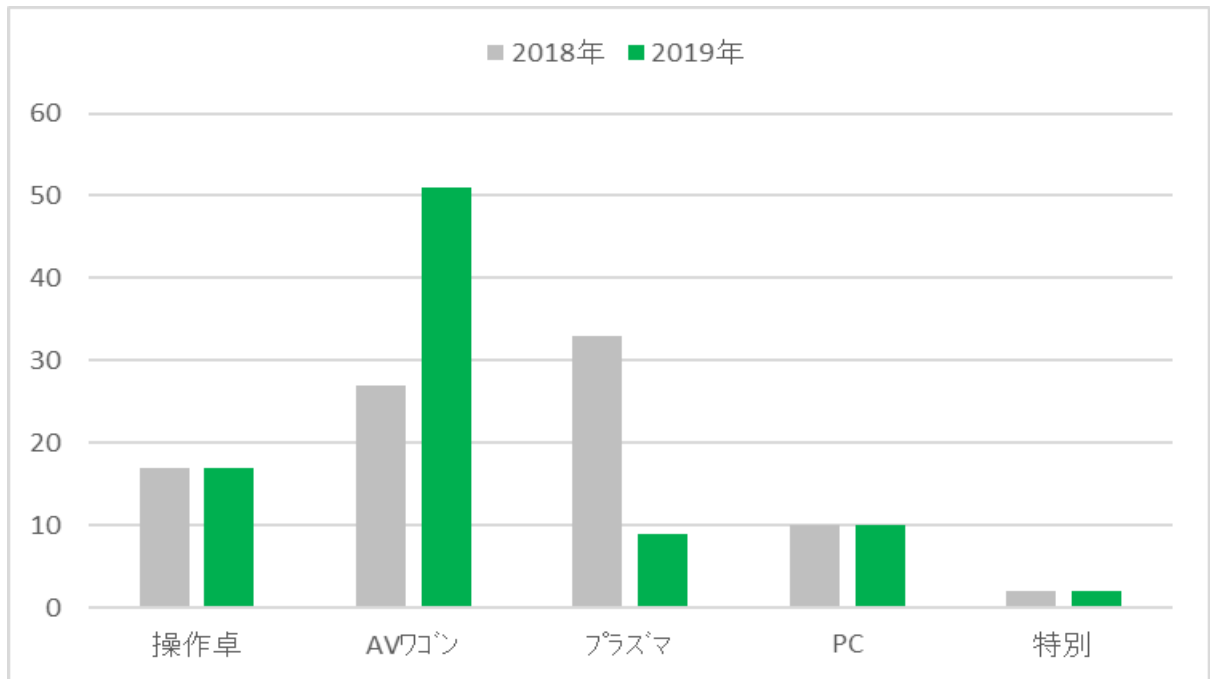


図1:教室 AV 機器タイプ (2期比較)

2. AV ワゴン

(1). 対象教室

- ・ 2号館 2階～4階 (18 教室)
 N223、N224、N226、N227、N228、
 N233、N234、N236、N237、N238
 N241、N242、N243、N244、N245、N246、
 N247、N248
- ・ 8号館 4階 (6 教室)
 N841、N843、N844、N845、N846、N847

(2). 主な仕様

- ・ プロジェクター (5,000 ルーメン)



図2:N2号館教室

- ・スクリーン (110 インチ)
- ・スピーカー(天吊り)
- ・ブルーレイプレーヤー
(既存品)
- ・常設ノート PC
- ・書画装置
- ・ビデオデッキ



図 3 : N8 号館教室



図 4 : N2 号館 AV ワゴン



図 5 : N8 号館 AV ワゴン

3. N333 教室

カードキー認証は、PC 教室に次いで導入した。これにより統合管理システム (FOMS) で利用状況及び電源を管理することができるようになった。

(1). 主な仕様

- ・ プロジェクター：2 台
(10,000 ルーメン/8,800 ルーメン)
- ・ スクリーン：2 台
(150 インチ/120 インチ)
- ・ 液晶ディスプレイ：2 台
(65 インチ)
- ・ スピーカー
(フルレンジスピーカー2 台/天井スピーカー12 台)
- ・ ブルーレイプレーヤー
- ・ 書画装置
- ・ 卓上モニター 2 台
(プロジェクター用/ディスプレイ用)
- ・ カード認証システム
- ・ スイッチ式操作盤
(既存品)
- ・ 常設ノート PC



図 6 :N333 教室



図 7 :N333 教室



図 8 :N333 操作卓スイッチパネル



図 9 :N333 操作卓

4. アリーナ

(1). 対象場所

アリーナ A・B・C



図 10:アリーナ A



図 11:アリーナ B



図 12:アリーナ C

(2). 主な仕様

- ・パワーアンプ
- ・フェーダーコントローラー
- ・ワイヤレスアンテナ
- ・ポータブルマイクアンプ
- ・ワイヤレスマイク ハンド型：9本、ヘッドセット型：3本
- ・有線マイク：2本
- ・マイク端子防球枠付き：A、Cは16口ずつ、Bは18口
- ・CDプレーヤー



図 13:マイク端子



図 14:ワイヤレスマイク



図 15:音響ラック



図 16:ポータブルマイクアンプ

5. 2019年度まとめ

新座キャンパスの教室改修は、教員からも毎年要望が出されていたが、池袋キャンパスに比べて進まなかった。2019年度は教務部全体からの改修要望として予算が認められ、約90%の教室にプロジェクターを設置することができた。また、アリーナの音響も改善することができた。

今後の課題は操作卓やロフトのような大型機器の改修となるが、柔軟な改修計画が必要となる。